

## ブタの日本脳炎HI抗体保有状況調査速報 －2000年第6報－

日本脳炎のヒトへの感染は、日本脳炎ウイルスを媒介する蚊（コガタアカイエカ）が日本脳炎ウイルスに感染したブタを吸血し、その後ヒトを刺すことにより起こる。

感染症流行予測調査事業では、全国各地のブタ血清中の日本脳炎ウイルスに対する抗体を赤血球凝集抑制法（Hemagglutination inhibition test；HI法）を用いて測定することにより、間接的に日本脳炎ウイルスの蔓延状況を調査している。前年の秋以降に生まれたブタが日本脳炎ウイルスに対する抗体を保有し、さらに2-メルカプトエタノール（2-ME）感受性抗体（IgM抗体）を保有している場合、そのブタは最近日本脳炎ウイルスに感染したと考えられる。

1960年代までは、毎年夏から秋にかけて多数の日本脳炎患者が発生しており、ブタの感染状況から日本脳炎ウイルスが蔓延している地域に多くの患者発生がみられた。調査したブタの半数以上が日本脳炎ウイルスに感染していると、約2週間後からその地域に日本脳炎患者が発生してくるとの報告もあるが、現在では、日本脳炎ワクチンの普及や生活環境の変化等により、ブタの感染状況と患者発生は必ずしも一致していない。近年における日本脳炎患者発生数は毎年数名程度であるが、ブタの感染状況から日本脳炎ウイルスが蔓延していると推測される地域では、ヒトへの感染の危険性が高くなっていると考えられる。

本速報は、日本脳炎ウイルスの感染に対する注意を喚起するものである。それぞれの居住地域における日本脳炎に関する情報に注意し、日本脳炎ウイルスが蔓延していると推測される地域においては、予防接種を受けていない人、乳幼児、高齢者は蚊に刺されないようにするなど注意が必要である。

No. 2000-6		2000年9月11日現在				
下記の都道府県における屠畜場のブタの日本脳炎抗体保有率は次の通りである。						
	都道府県	屠畜場採血月日	検査数	HI抗体陽性率 (%)	2-ME感受性 (%)	その他
◎	沖縄	北部 8月15日	25	100	0	
◎		中南部 8月15日	25	44	50	
◎	鹿児島	末吉 8月24日	10	20	50	8月10日は60%のブタ(6頭/10頭)がHI抗体陽性。陽性ブタ4頭のうち、25%のブタ(1頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎	宮崎	宮崎 9月4日	11	82	67	8月28日は82%のブタ(9頭/11頭)がHI抗体陽性。陽性ブタのうち、11%のブタ(1頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎	大分	大分 8月30日	20	100	11	
◎	熊本	熊本 9月4日	20	55	55	8月28日は33%のブタ(8頭/24頭)がHI抗体陽性。陽性ブタのうち、63%のブタ(5頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎	長崎	諫早 9月5日	20	100	0	
◎	佐賀	佐賀 9月4日	10	90	0	8月21日は50%のブタ(5頭/10頭)がHI抗体陽性。陽性ブタのうち、40%のブタ(2頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎	福岡	太宰府 8月29日	10	100	0	8月22日は100%のブタ(10頭/10頭)がHI抗体陽性。陽性ブタのうち、10%のブタ(1頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎	高知	中村 8月21日	10	100	0	
◎	愛媛	大洲 9月4日	20	85	53	
◎	香川	綾上 8月28日	20	95	95	8月21日は85%のブタ(17頭/20頭)がHI抗体陽性。陽性ブタのうち、100%のブタ(17頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
		鳴門				

◎	徳島	8月28日	10	100	100	
	広島	三次 8月11日	10	10	100	
	島根	島根 8月17日	20	15		陽性ブタ3頭のHI抗体価は1:20以下、7月25日は10%のブタ(2頭/20頭)がHI抗体陽性。陽性ブタのうち、100%のブタ(2頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎	和歌山	8月22日 ～25日	15	73	29	陽性ブタ11頭中7頭について2-ME感受性を検査。2頭が感受性であった。
	兵庫	西播磨 8月28日	15	0		8月21日の検査でも陰性(0/15頭)。
◎	滋賀	日野 9月8日	20	85	0	8月25日は100%のブタ(20頭/20頭)がHI抗体陽性。陽性ブタのうち、10%のブタ(2頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎	三重	松阪 8月23日	10	100	10	
◎	静岡	西部 9月4日	10	50	50	陽性の1頭のHI抗体価は1:10、8月24日は20%のブタ(2頭/10頭)がHI抗体陽性。陽性ブタのうち、100%のブタ(2頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	山梨	石和 8月28日	10	0		8月14日の検査でも陰性(0/10頭)。
	富山	新湊 9月5日	20	35	50	8月29日は5%のブタ(1頭/20頭)がHI抗体陽性。2-ME感受性抗体を保持しているブタは確認されなかった。
	神奈川	平塚 8月22日	20	0		
	東京	八王子 8月28日 ～30日	50	4		陽性ブタ2頭のHI抗体価は1:10。
	千葉	旭 8月25日	20	0		
	栃木	宇都宮 8月28日	20	0		
	茨城	旭 8月28日	20	0		8月21日の検査でも陰性(0/20頭)。
	秋田	秋田 8月23日	13	0		8月11日の検査でも陰性(0/12頭)。
	宮城	仙南 8月28日	29	10		陽性ブタ3頭のHI抗体価は1:20以下。
◎	ブタの抗体保有率より日本脳炎ウイルス汚染が推定された地域					
☆	その他の情報より日本脳炎ウイルス汚染が推定された地域					
		今シーズンの調査で、ブタのHI抗体保有率が80%を越えた地域				
		今シーズンの調査で、ブタのHI抗体保有率が50%を越え、かつ2-ME感受性抗体が検出された地域				
		今シーズンの調査で、ブタの新鮮感染(2-ME感受性抗体)が検出された地域				